

腹赤小学校コミュニティ・スクール通信

はらかの輪

第20号

令和7年10月20日(月)
校長 今脇 三仁
文責(教務) 波多野克彦
「地域とともにある学校」の様子をお知らせします。お楽しみに！

「目を大切に！」

10月8日(水)から15日(水)に、視力検査を行いました。視力を測った後、養護教諭・上田先生から、「目を大切にすること」についての保健指導が行われました。まず、子どもたちは、まちがい探しを行いました。夢中になるほど、タブレットの画面に目が近くなったり、前のめりになったりして、姿勢がわるくなる子どもでできます。「姿勢がわるくなると、どうなるか？」→「成長にも学習にも影響する」というながれで、指導がすすめられました。子どもたちには、今回学んだことを意識して生活し、目を大切にしてほしいと思います。

※1年生は、視力検査の後、色覚検査も行いました。(希望者のみ)



養護教諭・上田先生には、毎月、子どもたちが見たくなる・読みたくなる掲示物を作成してもらっています。右は9月の掲示物です。「うんちは、体からの大事なお便り」というタイトルで、「うんち」の状態が、体の調子を知らせてくれることがわかる掲示物です。

※ふと思いましたが、「お便り」と「うんち(大便)」の漢字、同じです。
これも、つながり・・・？

